

2025年度

魚住まちづくり協議会

総会 議案書



みんな de つくろう!!

みんなによりそうやさしいまち

魚住

日時：2025年6月1日（日）10時00分～

場所：魚住小学校 体育館

2025年度 総会 議案書 次第

1. 開会のことば

2. 会長あいさつ

3. 議長・書記 選出

4. 議事

第1号議案 2024年度 事業報告

第2号議案 2024年度 収支決算報告

第3号議案 会計監査報告

第4号議案 5カ年事業計画書（案）別紙

第5号議案 2025年度 役員（案）

第6号議案 2025年度 事業計画（案）

第7号議案 2025年度 収支予算（案）

第8号議案 規約の改正（案）

第9号議案 まち協のしくみ(組織図)改正（案）

5. 議長・書記解任

6. 副会長あいさつ

7. 閉会のことば

2024年度 魚住まちづくり協議会 事業報告

■ビジョン/スローガン■

(2015~2024年 10ヶ年まちづくり計画書から)

ビジョン：人と人が交流し、人と自然が共生するいつまでも安心して住み続けたいまち

スローガン：やりたいことを、仲間と一緒に、楽しく、長く活動を続けていこう！！

■全体事業■

3大行事

✧ 敬老会 9/14 (土)

約70名の参加者が魚住東中学校吹奏楽部の演奏とヨーヨーお手玉で楽しい一時を過ごしました。

✧ うおずみ祭り 10/19 (土)

今までの各団体や小学校6年生の出し物に加え、初めての取組み「まちフェス」も開催し、天候不順に関わらず1,000人以上の来場者で大変盛り上がり、みんなで楽しい時を過ごしました。

✧ 左義長 2025/1/11 (土)

どんと焼き、昔遊び、炊き出し豚汁、餅つき体験そして子どもたちに大人気の焼きマシュマロ等消防団の協力で楽しく安全に実施出来ました。

「くすのんの一步」 現役員だけでなく地域ゆかりの新規メンバーも加わり、19名で延べ11回の会議を経て自由で活発な意見交換をしながら中期事業計画をまとめ上げました。

広報

- ・まち協広報紙(全世帯配布)「うおずみ だいすき!」3回発行
- ・事務局が交代で「ほっこりまち協日和」を金曜日配信
- ・HP関連の改善については継続検討中

校区防災事業

- ・共助 de17 訓練を俯瞰で見る専門家メンバーとして活動
校区全体の防災意識向上に向け会議を4回実施
- ・市と協働の「うおずみまち協をモデルとした避難所のあり方検討会」 4回実施
- ・校区防災訓練を実施 7月28日、9月8日
校区全体防災訓練を実施 2025年3月16日
- ・自主防災対策チーム会合 9回実施 校区自主防災情報連絡会 4回実施
- ・校区防災だより 3回発行

コミュニティ・スクール ～学校と地域が協働で地域の子どもを育む～

幼稚園年長、小学校1年から6年生までつながりを考慮しながら色々な形で活動協力を行った。特に高学年は地域に貢献でき、達成感のある活動を目指した。しかし、まだまだ多くの改善点があるため、2025年2月27日1年間の振り返りを全先生と地域関係者60名で話し合いを実施し、次年度への申し送りとした。

健康・福祉部会 ～いつまでも元気で明るく生きるための健康増進を目的とする～

- ・きずなサロンを開催し、みんなが自由に集える居場所づくり
月1回第2水曜日に実施 計11回実施 参加者平均23名
- ・元気アップ体操で健康づくりやフレイル予防に 毎月、第2、4木曜日実施
8月お盆はなし 参加者は平均4～7名
- ・市の出前健診 11月16日に実施 受診者28名
- ・地域内他団体等や他部会との交流・連携
まちなかゾーン会議への参加（随時）

安全部会 ～地域のみんなで安全安心、そして信頼が肌で感じられるまちづくり～

- ・あいさつの実施 登下校時や地域においても実施
- ・見守り活動 スクールガード活動として、29名で46週にわたり実施
登校時/10名、下校時/9名、校内パトロール/10名
青パト同乗 月1回
ながら見守りの実施 青パト放送、SG通信
コミュニティ・スクール協働 2年生まち探検同行 2回実施
まち協イベントや学校行事に見守り協力
- ・3部会（自然環境歴史・健康福祉・安全）、自治会協働のクリーンアップ作戦
2024年12月1日 安政自治会 14名参加
- ・安全・安心の研修と情報共有
市や県の研修会などに参加
魚住4校区防犯情報連絡会 6回実施
安全部会の開催 月1回

ふるさとの自然と文化を体感しながら守り続け誇りに思えるまちづくり

みんな de 里山あそびチーム

主に金ヶ崎公園で夏場を除き里山散策路整備 5回実施
他に親子自然体験を2回実施 冬の星空観察会を行った。

鴨池掘割緑地整備チーム 緑化公園課に公園愛護会として登録

浜西自治会・高年クラブ、地域住民で構成し月2回定期的に清掃活動を実施
毎回7～10名が参加し、きれいな公園を維持している。

歴史チーム 魚住小学校区の歴史・文化を掘り起こし、地域住民への啓発活動

- ・「17号池物語」看板8月新設
- ・地域の史跡探訪 看板を巡るウォーキングイベントを実施
- ・「うおずみ学講座」まち協主催2回実施（12年目）15名参加

共通事業

- ・研修会「福崎周辺」実施 9名参加

くすのん広場

前半は6年生への対応が中心で、一緒に、うおずみ祭りの運営に参加。
後半は本来の形に戻り、多様な人が気軽に自由に参加できる居場所づくりを行った。

「喫茶×音楽×人 in くすのん広場」実施

みんな de 菜園 楽しく、美味しい菜園活動を

これからの運営について全員で話し合い方向付けを行った。

主要運営メンバーを決め、年間計画を作成し、情報を共有しながら再出発

みんな de お勉強 水曜日 14時半 1年～3年 15時半 4年～6年

60名で実施 長期休暇中はお楽しみ会を3回実施

県立明石清水高等学校ボランティア部も継続的に参加

くすのん文庫 開設3年目 更なる利用拡大を進める

活動時間は 火曜日/午前、午後 金曜日/午前

喫茶くすのき～地域の人にもっと居場所、交流の場として活用してもらえるように～

火曜日から金曜日 9時30分～13時30分まで営業

夏休み、冬休み、春休みも営業

みんな de ごはん 第3土曜日開催 毎回親子、高齢者含め約30名参加

- ・みんなで作って食べて片付けをして世代間交流を楽しめる場づくり
- ・コープこうべ主催のフードドライブ事業に相互協力

魚住東中学校 トライやる・ウィーク 6月第一週 3名受け入れ

県立明石清水高等学校 2年生 インターンシップ 1名受け入れ

通学路安全対策会議の実施

大道池工事、長坂寺県住工事 2025年5月末終了

一括交付金

2024年度 地域一括交付金 収支決算書

期間:2024年4月1日(月)~2025年3月31日(月)

【収入の部】

(予算-決算)

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
地域一括交付金	8,508,292	8,508,292	0	今年度補助金 8,180,000 前年度繰越金 328,292
雑収入		4,200	-4,200	きずなサロン材料費
繰入金		57,654	-57,654	ふるさと基金より補填
合計	8,508,292	8,570,146	-61,854	

【支出の部】

(予算-決算)

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
① うおずみ祭り	300,000	437,175	-137,175	
② 左義長	150,000	103,987	46,013	
③ 校区防災活動・防災訓練	150,000	113,664	36,336	
④ 安全	70,000	28,669	41,331	
⑤ 健康福祉	70,000	47,683	22,317	
⑥ 自然・環境・歴史	70,000	11,200	58,800	
⑦ 新規活動費	50,000	3,950	46,050	
⑧ 広報	300,000	230,645	69,355	
⑨ 事務局運営	348,292	524,696	-176,404	
⑩ 事務局人件費	7,000,000	7,068,477	-68,477	
合計	8,508,292	8,570,146	-61,854	

次年度繰越金は、総収入 8,570,146 - 総支出 8,570,146 = 0 となります。

それぞれの事業についての決算費目に関しては別表をご確認ください。

別表(地域一括交付金)

事業名 費目	① うおずみ祭り	② 左義長	③ 校区防災活動・防災訓練	④ 安全	⑤ 健康福祉	⑥ 自然・環境・歴史	⑦ 新規活動費	⑧ 広報	⑨ 事務局運営	⑩ 事務局人件費	合計
会費									¥20,000		¥20,000
補助金											
寄付金											
事業収入											
雑収入											
人件費										¥7,050,150	¥7,050,150
食糧費	¥110,250	¥45,445	¥5,334	¥9,117					¥9,474		¥179,620
通信運搬費		¥440						¥120,000	¥129,540		¥249,980
印刷製本費	¥15,824	¥4,651	¥98,736	¥4,003	¥24,419	¥8,500	¥1,350	¥110,645	¥159,753		¥427,881
消耗品費	¥48,001	¥32,081	¥3,794	¥6,589	¥9,049				¥58,319		¥157,833
備品費											
旅費交通費				¥4,160					¥4,000		¥8,160
光熱水費	¥13,200	¥10,300	¥1,000	¥4,800	¥2,300	¥700	¥2,600		¥1,800		¥36,700
賃借料	¥229,900								¥138,600		¥368,500
保険料	¥20,000	¥11,070	¥4,800		¥7,980	¥2,000			¥3,210	¥18,327	¥67,387
諸謝金					¥3,000						¥3,000
補助金返還金											
雑支出					¥935						¥935
合計	¥437,175	¥103,987	¥113,664	¥28,669	¥47,683	¥11,200	¥3,950	¥230,645	¥524,696	¥7,068,477	¥8,570,146

※0円のところは空白で表示しております。

2024年度 補助金・助成金 収支決算書

期間:2024年4月1日(月)~2025年3月31日(月)

補助金・助成金

【収入の部】

(予算-決算)

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
敬老月間推進(敬老会開催)事業	300,000	300,000	0	明石市高齢者総合支援室より 敬老会開催時に使用
防犯協会活動補助	350,176	350,176	0	今年度補助金 70,000 前年度繰越金 280,176
こども応援助成金	200,000	200,000	0	あかしこども財団より みんなdeお勉強に使用
こども夢文庫 運営助成金	200,000	200,000	0	あかしこども財団より こども夢文庫に使用
ブラッシュアップ助成金	0	50,000	-50,000	コミュニティ創造協会より こども夢文庫に使用
みんなde菜園 運営事業	300,000	308,200	-8,200	明石市地域共生社会室より みんなde菜園に使用 玉ねぎ売上¥8,200.-
里山あそびチーム 活動助成金	30,000	30,000	0	金ヶ崎コミュニティ協会より 里山あそびチームに使用
あかし市民活動応援 助成金	0	127,500	-127,500	コミュニティ・生涯学習課より みんなdeごはんを使用 参加費¥47,500.-
雑収入	0	0	0	
合計	1,380,176	1,565,876	-185,700	

【支出の部】

(予算-決算)

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
敬老月間推進(敬老会開催)事業	300,000	78,838	221,162	残金 ¥221,162.- 市へ返金
防犯協会活動補助	350,176	21,400	328,776	残金 ¥328,776.- 次年度へ繰り越し
こども応援助成金	200,000	178,033	21,967	対象外費 ¥431.-ふるさと基金より補填 残金 ¥22,398.- 明石こども財団へ返金
こども夢文庫 運営助成金	200,000	197,331	2,669	残金 ¥2,669.- 明石こども財団へ返金
ブラッシュアップ助成金	0	50,110	-50,110	不足分 ¥110.- ふるさと基金より補填
みんなde菜園 運営事業	300,000	216,822	83,178	残金 ¥91,378.- 地域共生社会室へ返金
里山あそびチーム 活動助成金	30,000	24,318	5,682	残金 ¥5,682.- 次年度へ繰り越し
あかし市民活動応援 助成金	0	149,290	-149,290	対象外費 ¥22,472.-ふるさと基金より補填 残金 ¥682.- 市へ返金
雑支出	0	0	0	
合計	1,380,176	916,142	464,034	

自主財源

2024年度 ふるさと基金 収支決算書

期間:2024年4月1日(月)~2025年3月31日(月)

(単位:円)

前年度繰越金	2024年度収入	2024年度支出	来年度繰越金
1,179,845	665,161	216,302	1,628,704
	コピー・ファックス代 69,200 出張費の戻り 売上 3,150,000 印刷費(印刷用紙) 54,000 謝礼 50,000 印刷ソフト売上 34,400 越後土産 75,000 自転車費 30,000 出張用車検料 72,500 出張用車検料 5,724 利息 500	自治会事務費 11,000 49区CC大会参加費 10,000 おたふく贈り物 10,040 謝礼 10,000 印刷用紙代用紙費 5,390 贈答品の送料 50,000 電子コピー 9,340 印刷用紙代用紙費 9,533 一般財源への振込 57,654 印刷用紙代用紙費 22,612 その他 11,855	

運用事業

(単位:円)

前年度運用費	売上・ふるさと基金より	人件費・材料費等	運用残金
6,561	331,000 (内 売上 281,000)	281,826	55,735

2024年度 自治会分担金 収支決算書

期間:2024年4月1日(月)~2025年3月31日(月)

【収入の部】

(予算決算)

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
自治会分担金	464,583	462,583	2,000	11,000 79,000
合計	464,583	462,583	2,000	

【支出の部】

(予算決算)

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
自治会分担金	464,583	37,455	427,128	79,000
合計	464,583	37,455	427,128	


2025年4月25日


会計 松井 幸 

2024年度 会計監査報告

2024年度の会計について証拠書類および関係帳簿の監査を行いました結果、会計の収支は適正であり、公正であったことを認めます。

2025 年 5 月 7 日

監査 旭泉 哲守 

監査 山田 美希 

これから！

めざそう!!

みんな de 楽しく集まって
つながり、見守り、助け合う
知恵と力を出し合って
みんな de つくるこんなまち

みんな de
ワクワクする
つながりづくり

地域とまち協！+市が
お互いに助け合える

「ちょっと
行ってみよかあ〜？」
人の“わ”がひろがるまち



左義長

敬老会

防災・減災

うおすみ祭り

ビスケット

健康福祉
安全

子ども
自然環境
歴史

ビスケット

- 現在開催中の事業
- *みんな de ごはん *くすのん文庫
 - *喫茶くすのき *みんな de お勉強
 - *みんな de 菜園 *元気アップ体操
 - *きすなサロン *クリーンアップ作戦
 - *スクールガード *まちフェス *くすのん広場
 - *みんな de 里山あそび *魚住の歴史を知ろう
 - *鴨谷掘割緑地整備 *コミュニティ・スクール

これでいいのかなあ？

自治会に入る人が
減っている

参加者は多いけど、
協力してくれる人は
少ない

みんなに情報が行き
届いていない



2025年度「魚住まちづくり協議会」役員（案）

会 長 橋 本 等 注) 氏名・役務は変更箇所

副 会 長 木下 嘉教

幹 事 長 長尾 芳浩

副幹事長 中野 達也

事 務 局 長 川島 幸夫

事務局次長 松澤 公恵

会 計 松井 幸

会 計 監 査 旭泉 哲守

山田 美希

顧 問

魚住まちづくり協議会・前会長 武久 栄一

明石市立魚住東中学校長 松原 成宏

明石市立魚住小学校長 藤井 生也

明石市立魚住幼稚園長 深津 久美子

2025年度 魚住まちづくり協議会 事業計画

ビジョン

みんな de つくろう！！
みんなによりそうやさしいまち
魚住

できる人が できるときに できることを できる分だけ
(2025～2029年 5ヵ年まちづくり計画書から)

くすのんビスケット(微助っ人)

今年度より地域に住んでいる方を「くすのんビスケット(微助っ人)」と命名し、「できる人が できるときに できることを できる分だけ」を合言葉とし、地域全体の協力をあおぐ

2025年度 頑張りたいこと

*うおずみ祭りや左義長をみんな de つくろう

*地域の人が気軽にみんな de 集まれる場所をつくろう

*避難所に来ない避難生活をめざして！

備え、見守り、助け合う 顔の見える地域をつくろう

【地域みんな de 事業】

- ・うおずみ祭り 10月25日(土) 予備26日(日)
- ・左義長 2026年1月18日(日)
- ・校区防災訓練 全住民対象訓練 2026年3月予定
- ・敬老会 未定(9月予定)

【学校と地域の連携事業】

- ・コミュニティ・スクール

保護者、幼稚園、小学校、まちづくり協議会、地域の住民及び、各種団体が得意の分野で力を発揮し、協力しながら子どもの豊かな成長を育み、子どもと一緒に教わること、学ぶこと、体験することで大人も、子どももこれから先の地域への想いを繋げていきたい

魚住東中学校 トライやるウィーク 6月3日～6日 1名受け入れ

県立明石清水高等学校 2年生 インターンシップ 1名受け入れ

人と環境類型 ボランティア部の活動参加

【校区防災・減災事業】

- 自分の命は自分で守るための備えの啓発
- 自宅で避難できる対策のすすめ
- 平時においては近所の人顔が見える環境を築く
- 地域の人、まちづくり協議会、市が連携し速やかに被災した人の対応にあたる訓練を行う
- 地域の防災力を高めるために自治会を主に研修会などを活発に行う
- 要支援者(高齢者・障害のある人など)の個別避難計画に取り組む

【敬老会】

- これまで地域をけん引し、各方面で活躍して頂いている高齢者の方に、感謝の思いをこめて、体育館で心なごむ時間を過ごしてもらう

【各事業】

- スクールガード
子どもたちの登下校、学校園の見守り、校外学習の見守りを行う
青パト乗車や、「ながら見守り」の啓発などを実施
- 喫茶くすのき
火曜日～金曜日 9:30～13:30 まで営業
地域の人気が軽に来て、やすらげる居場所を提供
- きずなサロン
第2水曜日開催 みんなが自由に集える場所づくり
- 元気アップ体操
第2、第4木曜日開催 健康づくりやフレイル予防
- 魚住の歴史を知ろう
歴史看板の設置及び維持管理
不定期で歴史看板ウォークラリーなどを開催
年2回「うおすみ学講座」を開催
- みんな de 里山あそび
年2回 自然観察・親子自然体験を企画
年6回 金ヶ崎公園の里山の整備を行う

- みんな de お勉強

水曜日 14:30~15:30(低学年) 15:30~16:30(高学年)に活動
60名を定員とし、宿題の癖付けや、他学年との交流
地域の高校生や人と交流をし、子どもたちの居場所づくり

- みんな de ごはん

第4土曜日開催。

みんな de つくって、みんな de 食べて、みんな de おかたづけ
食を通して世代間交流を楽しめる場づくり

- みんな de 菜園

畑を活用して、土づくりから植え付け、手入れ、収穫まで、みんな de 楽しむ
土づくりなどの作業を担うメンバーの増員をめざす

- くすのん文庫

火曜日(9:00~17:00) 金曜日(9:00~13:00)

開設4年目、本の貸し出し、読み聞かせ、映画上映(不定期)などを開催

- くすのん広場

年4回開催 「自由に参加・否定、批判はしない・テーマは決めない」を合言葉に
新しい活動のきっかけや仲間を見つける場所づくり

- 鴨谷掘割緑地整備

第1、第3月曜日開催

地域にある公園を、心地よい居場所になる様、継続的にきれいにする

- クリーンアップ作戦

不定期開催 自治会と地域に住む人、ゴミ減量推進協力員と連携をしながら自分
たちの地域の美化とともに通学路の危険箇所の確認

- まちフェス

不定期開催 音楽などを通して楽しい仲間づくりをめざす

一括交付金

2025年度 地域一括交付金 収支予算書

期間:2025年4月1日(火)~2026年3月31日(火)

【収入の部】

(単位:円)

項目	予算額	摘要
地域一括交付金	8,180,000	今年度補助金 8,180,000 前年度繰越金 0
団体負担金	100,000	魚住東地区社会福祉協議会からの活動費
合計	8,280,000	

【支出の部】

(単位:円)

項目	予算額	摘要
① うおずみ祭り	400,000	テント賃借料、材料費、保険料など
② 左義長	100,000	イベント材料、保険料など
③ 校区防災活動・防災訓練	120,000	防災だより、防災訓練など
④ 事業活動費	130,000	元気アップ体操、きずなサロン、スクールガード、歴史チーム、新規活動に運用
⑤ 広報	280,000	フルカラー広報紙全世帯配布・ホームページ運営(月1万円×12ヶ月)など
⑥ 事務局運営	450,000	カラーコピー(賃借+印刷製本)、印刷、通信、備品など
⑦ 事務局人件費	6,800,000	
合計	8,280,000	

補助金・助成金

2025年度 補助金・助成金 収支予算書

期間:2025年4月1日(火)~2026年3月31日(火)

【収入の部】

(単位:円)

項目	予算額	摘要
敬老月間推進(敬老会開催)事業	300,000	明石市高齢者総合支援室より 敬老会開催時に使用
防犯協会活動補助	398,776	今年度補助金 70,000 前年度繰越金 328,776
こども応援助成金	200,000	あかしこども財団より みんなdeお勉強に使用
こども夢文庫 運営助成金	200,000	あかしこども財団より こども夢文庫に使用
みんなde菜園 運営事業	300,000	明石市地域共生社会室より みんなde菜園に使用
里山あそびチーム 活動助成金	35,682	金ヶ崎コミュニティ協会より 今年度補助金 30,000 前年度繰越金 5,682
雑収入	0	
合計	1,434,458	

【支出の部】

(単位:円)

項目	予算額	摘要
敬老月間推進(敬老会開催)事業	300,000	
防犯協会活動補助	398,776	
こども応援助成金	200,000	
こども夢文庫 運営助成金	200,000	
みんなde菜園 運営事業	300,000	
里山あそびチーム 活動助成金	35,682	
雑支出	0	
合計	1,434,458	

自主財源

2025年度 ふるさと基金

期間:2025年4月1日(火)~2026年3月31日(火)

(単位:円)

日時	金額
2025年4月1日 現在	1,628,704

【運営事業】

(単位:円)

運用自主事業	金額	摘要
喫茶くすのき	55,735	2024年度の残金から運用

2025年度 自治会分担金 収支予算書 (案)

期間:2025年4月1日(火)~2026年3月31日(火)

【収入の部】

(単位:円)

項目	予算額	摘要			
自治会分担金	499,128	今年度分担金	74,000	前年度繰越金	425,128
合計	499,128				

【支出の部】

(単位:円)

項目	予算額	摘要			
自治会分担金	499,128				
合計	499,128				

魚住まちづくり協議会規約

(名称及び事務所)

第 1 条 この会は、「魚住まちづくり協議会」(以下、「本会」という。)と称し、事務所を魚住小学校区コミュニティ・センター(以下、「魚住小コミセン」という。)内に置く。

(目 的)

第 2 条 本会は、魚住小学校区内(以下「校区」という。)において、住民、各種団体、行政がお互いを尊重し合い、連携協働しながら、「みんな de つくろう!! みんなによりそうやさしいまち 魚住」の形成に寄与することを目的とする。

(構 成)

第 3 条 本会は、次に掲げる者によって構成する。

- 1 校区に居住する住民
- 2 校区で活動する自治会、各種団体
- 3 校区に所在する事業所
- 4 その他、役員が必要と認める者

(活 動)

第 4 条 本会は、第2条の目的を達成するため、校区内の次の事業を行う。

- 1 住民相互の親睦・交流に関すること
- 2 住民の健康・福祉に関すること
- 3 住民の安全・安心に関すること
- 4 子どもの健全な育成に関すること
- 5 自然環境の保持と改善向上に関すること
- 6 歴史・文化の継承に関すること
- 7 情報伝達に関すること
- 8 その他本会の目的達成に関すること

(くすのんビスケット(微助っ人))

第 5 条 本会にくすのんビスケット(微助っ人)を置く。

- 1 くすのんビスケット(微助っ人)とは、第3条に定める地域全住民・各種団体及び事業所等の関係者・校区にゆかりのある者で、「できる人ができるときにできることをできる分だけ」を合言葉に第4条で規定する活動を遂行する者の名称とする。
- 2 くすのんビスケット(微助っ人)は、本会の目的に賛同する者であれば、誰でもなることができる。

(役員)

第 6 条 本会は、次の役員を置く。

会長	1名	
副会長	若干名	
幹事長	1名	自治会連絡会の代表者
副幹事長	1名	自治会連絡会の副代表者
会計	1名	
事務局長	1名	
事務局次長	1名	
会計監査	2名	

- 1 役員は、兼務することができない。
- 2 本会に顧問を置くことができる。顧問は会長が役員会の承認を得て委嘱する。また必要に応じて役員会に諮り、相談役を置くことができる。

(役員を選出及び職務)

第 7 条 役員を選出および職務は次のとおりとする。

- 1 役員を選任は、事業会または自治会連絡会などで推薦または互選し、役員会で諮り総会において承認を得ることとする。
- 2 会長は、本会を代表し、会の招集その他、会務の総括をする。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、これを代行する。
- 4 幹事長は、本会の運営を補佐する。
- 5 副幹事長は、幹事長と共に本会の運営を補佐する。
- 6 会計は、会計事務を適切に行う。
- 7 事務局長は、本会の調整役として、事務事業を調整及び執行する。
- 8 事務局次長は事務局長を補佐し、事務局長に事故あるときは、これを代行する。
- 9 会計監査は、会計監査を行い、結果を総会で報告するものとする。

(役員任期および定年)

第 8 条 役員任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。

- 1 前項の規定にかかわらず、役員人事の円滑化と次代を担う人材を発掘・育成することを目的として、役員に定年制を設ける。ただし、幹事長、副幹事長は適用しない。
- 2 前項に定める定年は 75歳とする。
- 3 事業年度の途中で定年に達した場合には、その日以降最初に到来する定期総会終了の日をもって退任するものとする。

(会 議)

第 9 条 本会の会議は、総会、役員会、自治会連絡会、事業会で構成する。

- 1 本会の会議は、公開を原則とし、事業計画、事業報告、予算及び決算等についても広く地域住民に周知するものとする。
- 2 総会については、開催日を広報紙や回覧等により、事前に地域住民に周知するものとする。

(総 会)

第 10 条 総会は、各種団体、自治会、事業会によって構成し、会長が招集する。

- 1 総会は、構成員の過半数（委任状を含む。）の出席をもって成立する。
- 2 議決は、出席者の3分の2以上をもって決定する。
- 3 議長は、出席者の中から会長が指名する。
- 4 総会は、本会の最高議決機関であって、毎年1回、定期総会を開催するほか、会長が必要と認めた場合、又は構成員の3分の1以上の請求があった場合には、臨時総会を開催しなければならない。
- 5 総会は、次の事項を審議、承認又は議決を行う。
 - (1) 地域まちづくり計画の策定及び変更に関すること
 - (2) 規約の改廃に関すること
 - (3) 事業計画・予算、事業報告・決算に関すること
 - (4) 役員を選出に関すること
 - (5) その他、本会の運営に関する重要事項

(役員会)

第 11 条 役員会は、総会に次ぐ議決機関であって、会長、副会長、幹事長、副幹事長、会計、事務局長、事務局次長によって構成し、会長が招集する。

ただし、構成員の過半数の請求があった場合、会長は速やかに会議を招集しなければならない。また会が必要と認めた場合、事業会の代表も参加出来る。

- 1 役員会は、構成員の3分の2以上の出席をもって成立する。
- 2 役員会の議長は、役員が輪番で行う。
- 3 役員会の議決は、出席者の3分の2以上をもって決定する。
- 4 役員会は、次の事項を議決する。
 - (1) 総会に付議すべき事項
 - (2) 事業会の情報交換及び自治会連絡会との調整、連携に関すること
 - (3) 顧問の設置に関すること
 - (4) その他、本会の運営に関する事項

(自治会連絡会)

- 第 12 条 自治会連絡会は、校区自治会で構成した、自治会の連絡調整、協議を行う機関であり、各自治会の会長を幹事とする。
- 1 自治会連絡会は、幹事（各自治会長）、まち協会長、まち協副会長、事務局員によって構成する。
 - 2 自治会連絡会には、幹事長及び副幹事長を置く。
 - 3 自治会連絡会は幹事長が招集する。ただし、構成員の過半数の請求があった場合、幹事長は速やかに会議を招集しなければならない。
 - 4 幹事長と副幹事長は、幹事の中から選出する。
 - 5 幹事長は、自治会連絡会を代表し、連絡会全般を総括する。副幹事長は、幹事長を補佐し、幹事長に事故があるときは、これを代行する。
 - 6 会議は、構成員の過半数の出席をもって成立する。
 - 7 やむを得ない理由のため会議に出席できない幹事は、原則として代理を立てるものとする。
 - 8 会議の議長は、幹事長が行う。
 - 9 会議の議決は、出席者の過半数をもって決定する。

(事業会)

- 第 13 条 第 4 条に定める活動を行うグループの総称を事業会とする。
- 1 事業会は、くすのんビケットで構成する。
 - 2 事業会は、必要に応じて役員会に報告・承認を求めることができる。

(校区自主防災対策事業)

- 第 14 条 第 4 条に定める「住民の安全・安心に関すること」特に自主防災に関する活動を行うため、防災対策事業を行う。
- 1 構成員は、自治会や地域住民と関係各種団体から自薦、他薦とする。
 - 2 本事業の主たる目的は避難所に来ない避難生活とする。
 - 3 地域住民全ての命を守るため、地域住民と自治会や関係各種団体が連携しながら自主的な防災・減災に関する啓発を行う。
 - 4 さまざまな訓練を重ね、市とも連携しながらより良い避難所のあり方を検討し、実践する。

(新たな事業の設置)

- 第 15 条 新たな事業を設置するときや、補助金などが必要な場合、役員会の承認を経なければならない。

(広報)

- 第 16 条 本会の活動の内容及び情報を地域住民に広く周知するため、広報活動を行う。
- 1 事務局は、事務局が推薦する者と連携して広報活動を行う。

(会 計)

第 17 条 本会の運営費は、補助金等を充てる。ただし、必要と認めるときは、分担金、その他収入金をもってこれに充てることができる。

(会計年度)

第 18 条 会計年度は、毎年4月1日より翌年3月31日までとする。

(事務局)

第 19 条 本会の運営や活動に必要な事務及び経理等を円滑に行うため、本会に事務局を置くことができる。

- 1 事務局に、2名以上の職員を置くことができる。
- 2 事務局長は役員会で推薦し、総会の承認を得る。事務局職員は役員会の承認を得て会長が任命する。

(規約の変更)

第 20 条 本会の規約は、総会において出席者の3分の2以上の決議を得なければ変更できない。

(補 則)

第 21 条 その他、運営に関する必要な事項は、役員会において別に定めることができる。

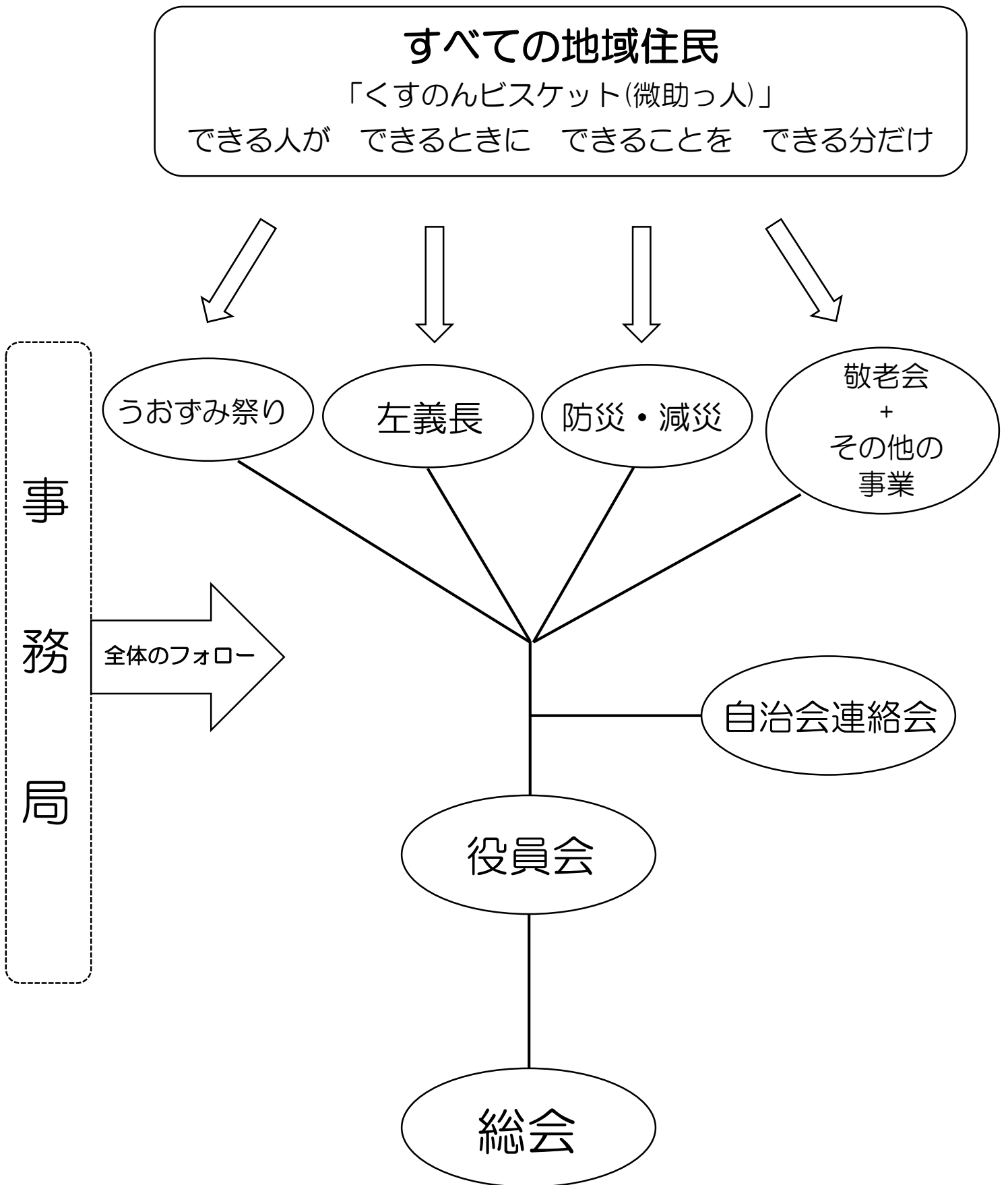
附 則

(施行期日)

この会の規約は 2015年(平成27年)5月16日制定
2016年(平成28年)5月29日より施行する。
2017年(平成29年)9月10日より施行する。
2019年(令和元年)5月26日より施行する。
2020年(令和2年)5月31日より施行する。
2022年(令和4年)5月29日より施行する。
2025年(令和7年)6月1日より施行する。

まちづくり協議会のしくみ

(組織図)



資 料

1. 構成各種団体及び代表者名簿
2. 2025 年度幹事(校区自治会長)一覧
3. 関連団体名簿
4. コミュニティ・スクール活動方針

2025 年度

「魚住まちづくり協議会」

構成各種団体および代表者

事業会	事業グループ	14 グループ
団 体	スポーツクラブ 21 魚住 校区 高年 クラブ すたじお ぽっち サポートセンター 翔 みちくさ 本舗 うおずみ総合支援センター 清水ヶ丘やってみよう会 明石市立魚住東中学校 明石市立魚住小学校 明石市立魚住幼稚園 明石市立魚住東中学校 PTA 明石市立魚住小学校 PTA	中 澤 恵 細 目 博 室 本 早知 加 地 裕明 長 尾 拓也 岡 田 子路 細 見 昌義 松 原 成宏 藤 井 生也 深 津 久美子 河 野 裕道 新 真弓 (12 団体)
協力団体	明石防犯協会 魚住小校区 魚住東地区社会福祉協議会 魚住東中学校地区青少年愛護協議会 魚住・魚住東地区保護司会 魚住東地区民生協議会 魚住東地区人権教育研究協議会 ふれあい広場・うおずみ 兵庫県立明石清水高等学校 明石市立明石商業高等学校 魚住東コミュニティ・センター	木 下 嘉教 黒 坂 梅代 芦 谷 邦也 川 島 仁子 形木原 千束 竹 内 良二 細 目 由紀美 福 浦 潤 大 森 寿史 倉 地 信二
		(10 団体)

2025 年度

幹事（校区自治会長）一覧

（敬称略）

自治会名	自治会長名
金ヶ崎自治会	中野達也
金ヶ崎北自治会	藤原敏英
金ヶ崎西自治会	小関秀樹
長池自治会	長尾芳浩
青葉台自治会	水嶋ちよ子
守池自治会	時吉裕也
浜西自治会	橋本等
清水ヶ丘自治会	山口徳昭
鈴谷住宅自治会	高橋由紀子
安政自治会	小村博英
新々田自治会	臼井美賀代
明石ヶ丘自治会	長尾文子
グローバル魚住Ⅱ自治会	増田敏明
リベール明石魚住Ⅴ自治会	宇都哲司
新鈴谷社宅連合自治会	正木拓海

2025年度 魚住校区関連団体名簿

下線は変更箇所

組織名称	担当者	備考
明石市連合 まちづくり協議会	橋本 等 木下嘉教（評議員）	まち協会長と1名
4校区まちづくり連絡会	橋本 等 川島 幸夫	事務局：市民センター 偶数月 第1木曜 18:30～
魚住小学校運営協議会	橋本 等 川島 幸夫	学校運営の協働
地区社会福祉協議会 中学校区	木下嘉教	魚住東地区社会福祉協議会
地愛協 地区青少年愛護協議会	橋本 等	中学校区 魚住東中学校教頭が事務局
地人協 地区人権教育研究協議会	松澤 公恵	中学校区 小学校教頭が交代で事務局
魚住町防犯情報連絡会 4校区	橋本 等 赤木 紘	事務局：市民センター 奇数月 第1金曜 18:00～ 警察、学校、他も参加
東コミセン運営委員会	橋本 等 川島 幸夫、松澤 公恵	錦が丘/4名、魚住/3名 任期：2年
ゴミ減量推進員 魚小校区担当	木下 嘉教	環境室 資源循環課 各自治会：ゴミ減量推進協力員選出
明石防犯協会 魚住小校区	支部長：木下 嘉教 少年補導員：佐藤 正 早瀬 雅巳 松井 幸	警察
地域安全まちづくり 推進員	赤木 紘 筒井 正壽	県担当 3年任期（2025年から3年）
まちなかゾーン会議	川島 幸夫	医者、うおすみ総合支援センター、 ケアマネージャー、まちづくり協議会 地区社協、民生、高年クラブ他

これら以外

魚住幼稚園の評議委員 県立明石清水高等学校の評議委員
幼小中高イベント、式典への出席



昔遊び名人になろう (1年)



まち探検 (2年)



環境体験学習 (3年)

～地域の子どもは地域の宝～

問：あなたならどんな答えをいれますか？

(あなたと一緒に考え、行動したら、面白いこと始まりそう。)

学校

×

家庭

×

地域

=

???



しめ縄づくり (4年)



防災について考える (5年)



うおずみ祭り (6年)

魚住小学校は「コミュニティ・スクール」として生活科・総合的な学習の時間を軸に、学校・家庭・地域の連携・協働のもと、子どもたちを育てています。



UOZUMI
COMMUNITY
SCHOOL
2025

～事務局メンバー紹介～

今年度も昨年度に引き続き、まちづくり活動のサポートと
コミセン施設管理を行うメンバーです。

事務局長 川島 幸夫

事務局次長 松澤 公恵

事務局員 藤本 智美 北村 聖子

小林 亮子 松村 嘉文

井上 壽彦

どうぞよろしく
お願い致します



まちづくり協議会の情報

ホームページや SNS で発信中！

ぜひ、ご覧ください！

ホームページ

魚住まちづくり協議

検索

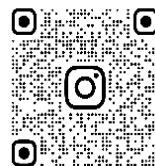
魚住

AKASHI
UOZUMI

魚住まちづくり協議会公式サイト



Instagram



KUSUNON_UOZUMIMACHIKYO





魚住小校庭で
子どもたちを見守るくすのき
推定樹齢 125 年